

# 今庄宿プロジェクト

## 今庄宿の伝統的建造物群保存地区決定に向けての調査を実施します

町では古くから宿場町として栄えてきた今庄宿を保存・整備し、重要伝統的建造物群保存地区選定を目指して、昨年度から町並み調査を行うなど準備を進めています。

そのために必要な伝統的建造物群保存地区決定に向けて、保存対策調査を本格的に実施します。

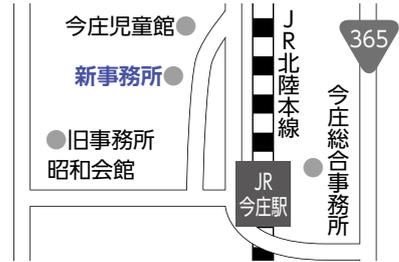
**調査期間** 5月3日(水・祝)～5月5日(金・祝) **調査内容** 家屋調査や周囲の環境調査

**調査機関** 京都府立大学、立命館大学、福井大学、福井工業大学、奈良文化財研究所、  
県教育庁生涯学習・文化財課、役場観光まちづくり課

## 今庄宿プロジェクト協議会事務局移転

昭和会館の改修工事に伴い、4月18日(火)に事務局の移転を行いました。今後は、下記の事務所にて、活動を推進しますので、お間違えの無いようお願いいたします。

**移転後住所** 南越前町今庄 68-30 ☎ 45-0245



## “今庄宿”豆知識 その11

### 「昭和会館」

古くから交通の要衝である今庄は宿場町、国鉄の町として活気を呈していました。

街道から奥まって、町並みから一見、鉄筋コンクリート造三階建ての昭和会館が建っています。ポーチ上部に「昭和会館」の文字が見えますが、この会館は田中和吉の寄付によって建てられました。明治9年生まれ、田中和吉は、荒物商の息子から身を起こして財を成し、木炭業や各種の会社を経営し、県議員や村長を務めた勤勉な明治人でありました。「50歳以上は社会に恩返しをする」という信念のもと、財産のほとんどを社会教育のために費やしました。そのため財団法人「啓潤会」を組織し、その拠点が昭和会館であります。

現在も、田中和吉翁の意思を受け継がれた今庄では、文化教育活動が盛んに行われています。



**問合せ** 観光まちづくり課 ☎ 47-8013 **きとっけ今庄 今庄宿プロジェクト** **検索**

## S Lバスで絶景の地へご案内企画 第一弾決定！

かつて旧北陸線をかけたD51を想わせる  
S Lバスで絶景の地へご案内

**夜フラッシュ**  
「満点星空のスターウォッチング」  
夜食に、手打ち茹でた今庄そばを旨味と板取宿で、「柿なわ作り」と囲炉裏の火付け体験

参加費  
**5月3,7日**  
南越前町民特別価格  
**1,500円**

乗車場所と時間  
南越前町役場 河野総合事務所 (18時30分)  
南越前町役場 本庁 (19時)

行程  
各地→板取宿(柿なわ作り&囲炉裏の火付け体験)→今庄365スキー場(地元の星空愛好家が解説。天体望遠鏡で月と木星を観る)→今庄そばの里(夜食にお蕎麦、ちよっぴり夜遊び)→各地(22時～22時15分)

**問合せ**  
観光まちづくり課  
☎ 47-8002



町は、今年3月に誕生した南越前町D51形蒸気機関車風観光バス(愛称…S Lバス)を活用し、町内の歴史遺産やお食事・体験施設をはじめ、近隣周遊施設を巡るツアーを実施し、観光客の誘客促進を図ってまいります。その第一弾は、なんといきなり夜プランの実施です。板取宿でのいろいろ体験や柿縄づくりの里で今庄そばをたっぷり味わっていただけます。詳しくは、4月23日(日)朝刊で配布の折り込みチラシをご覧ください。